



自立し、互に関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

# Eジャーナルしずおか

平成26年(2014年)4月7日 月曜日 第130号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoul\_selsaku@pref.shizuoka.lg.jp

## 平成26年度静岡県教育委員会 教育行政の 基本方針と教育予算

静岡県教育委員会は、個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を基本目標とした、静岡県教育振興基本計画「有徳の人」づくりアクションプランに基づき、ライフステージに応じ、家庭・学校・地域等、社会総がかりでの施策展開に努めており、平成26年3月に県教育振興基本計画第2期計画を策定いたしました(3面参照)。

本年度は、第2期計画の初年度に当たり、県教育委員会事務局の新たな組織体制の下で、命を守る教育等の社会の要請に応える取組を推進するとともに、確かな学力の育成等対応に急務とされる課題に対応するため、以下の方針により施策を展開します。

個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を基本目標とした、静岡県教育振興基本計画「有徳の人」づくりアクションプランに基づき、ライフステージに応じ、家庭・学校・地域等、社会総がかりでの施策展開に努めており、平成26年3月に県教育振興基本計画第2期計画を策定いたしました(3面参照)。

個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を基本目標とした、静岡県教育振興基本計画「有徳の人」づくりアクションプランに基づき、ライフステージに応じ、家庭・学校・地域等、社会総がかりでの施策展開に努めており、平成26年3月に県教育振興基本計画第2期計画を策定いたしました(3面参照)。

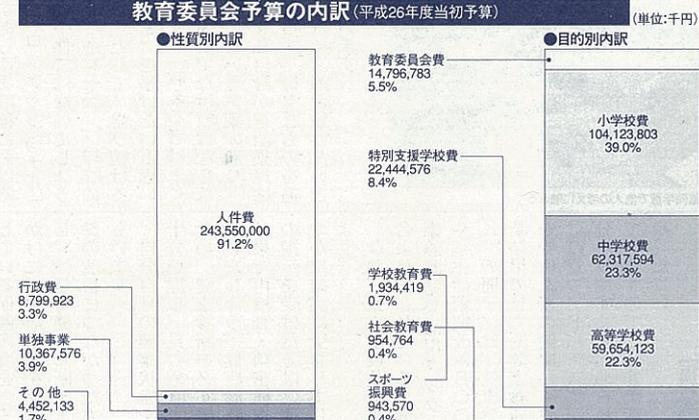
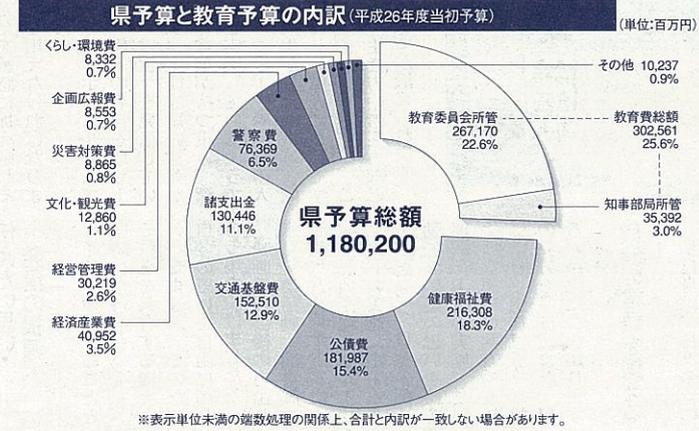
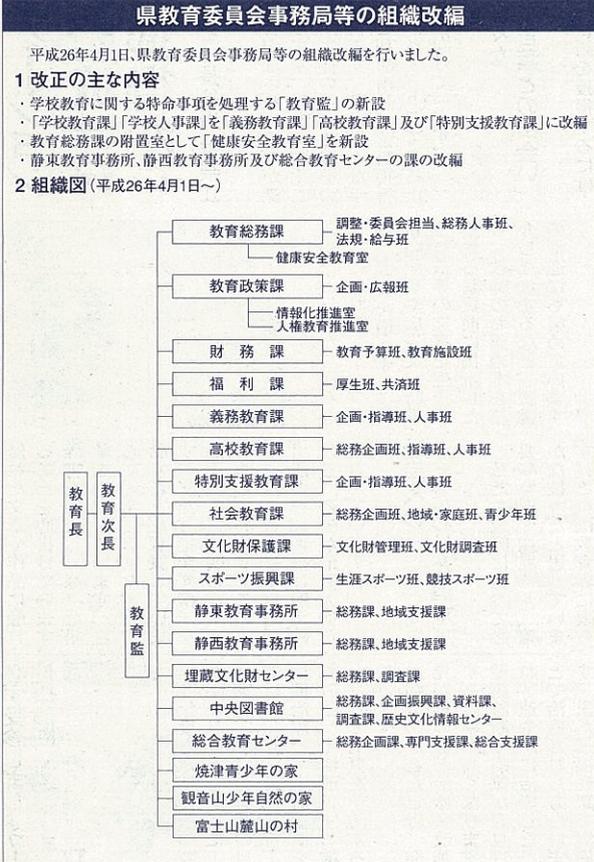
個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を基本目標とした、静岡県教育振興基本計画「有徳の人」づくりアクションプランに基づき、ライフステージに応じ、家庭・学校・地域等、社会総がかりでの施策展開に努めており、平成26年3月に県教育振興基本計画第2期計画を策定いたしました(3面参照)。

個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を基本目標とした、静岡県教育振興基本計画「有徳の人」づくりアクションプランに基づき、ライフステージに応じ、家庭・学校・地域等、社会総がかりでの施策展開に努めており、平成26年3月に県教育振興基本計画第2期計画を策定いたしました(3面参照)。

個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を基本目標とした、静岡県教育振興基本計画「有徳の人」づくりアクションプランに基づき、ライフステージに応じ、家庭・学校・地域等、社会総がかりでの施策展開に努めており、平成26年3月に県教育振興基本計画第2期計画を策定いたしました(3面参照)。

進や体力向上、食に関する指導の充実を図ります。

個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を基本目標とした、静岡県教育振興基本計画「有徳の人」づくりアクションプランに基づき、ライフステージに応じ、家庭・学校・地域等、社会総がかりでの施策展開に努めており、平成26年3月に県教育振興基本計画第2期計画を策定いたしました(3面参照)。



実践NOTE

# 算数つて楽しい!

## 「分かる楽しさ」を味わえる 授業を目指して

伊豆の国市立大仁北小学校 教諭 大川真弓



夢中になって課題に取り組む子どもたち(筆者左)



計算で求めたサッカーゴールの高さと同じだ!

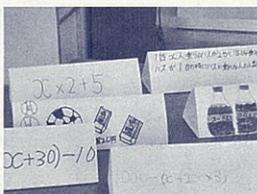


他の面にはどんなことが書いてあるのかな?

授業で心が動かされた瞬間。子どもたちの学習意欲が高まります。子どもたちが、「分かった」「そういうことか」と実感でき、「算数って楽しい」と感じることで、授業を目指しました。

### 言葉と式・絵のつながりで「分かった!」

### 実生活に関わりのある課題で「そういうことか!」



言葉・絵・式が書かれた三角形

比の考え方が日常生活や実際の場面でのように活用されるか、子どもたちが実感できる場として、影の長さから実際の長さを計算するための活動を取り求めました。子どもたちは、実際に身長やサッカーゴールの高さなどから、校舎の高さや電柱の高さなどを計算し、実用性を確かめました。そのことを通して、比の考え方の理解があがった三角柱の一面を

絵や文を書くことで式の具体的なイメージを持つことができます。できあがった三角柱の一面を

### 図から式を考えて「分かった!」

「子どもが1列に並んでいます。たけしさんは前から5番目で後ろから8番目です。子どもはみんな何人いるでしょうか。」

場面を表す文、その場面の式を表現し、組み立てて三角柱を作る活動を組み入れました。

問題文を読んでもその場面がイメージできなかつたり、数量関係を捉えられなかつたりするため、正しく演算決定をする

「分かった!」という成長が「分かった!」

を味わわせたいと考えています。  
授業の終わりに、一時間の振り返りで自分の成長が「分かった!」

友達に見せながら、他の面にもどんなことが書いてあるのか当ててもらいます。子どもたちは他の面を想像しながら、計算の順序や場面、計算のきまりについて理解を深めることができました。

自分の解決方法や友達と考える力を育てるために有効です。思考力と表現力が互いに補完し合いながら育つことを願って、これからも

「分かる楽しさ」を味わえる授業」に取り組んでいきたいと思えます。

「分かった!」という成長が「分かった!」

自分の考えを伝え合う

実践NOTE

# 「コミュニケーション能力の育成」は言語の獲得から

静岡県立気賀高等学校 教諭 長谷川香奈江



筆者

本校では5年前から「コミュニケーション能力を伸ばさせる」ことを学校経営の重要事項として掲げています。その取組の一つとして「協同学習」

「学び合い」を積極的に取り入れていきます。授業はもちろん、あらゆる教育活動を通じて、この学び合いの深化、充実に努めています。学び合いの基盤となるのは「言語」

毎朝のホームルームでは、偉人の名言を取り上げ「言霊」を発信しています。生徒は短い言葉から、言葉が持つ重み、深さを実感しているように、言葉の裏にその人の人生が見えた、等、同

同時にアウトプットし、それらを共有する機会も欠かされません。そのため自分の思いを自由に語り合う場を設けました。

映画鑑賞会後の自由な意見交換活動(図書課の活動)、同じテーマについて思いを綴るグループノートの実施(ホームルーム活動)、日々の部活動についての思いを綴る部活ノートの共有や交流により、生徒は様々な物の見方を学び、また、思考の深化につながります。

自分の言語を鍛える  
私自身は、日々多くの



様々な文章の掲示

また、日頃から様々な文章に触れる(インプット)機会を増やすため、新聞記事や広告文、詩歌コラム等の文章を生徒が集まる購買前に掲示したり、教師のお薦め本を紹介したりするなど、読書の推進にも努めています。

### 言葉との出会い 様々な

### 伝えたい思い・発信の根源

「学び合い」を積極的に取り入れていきます。授業はもちろん、あらゆる教育活動を通じて、この学び合いの深化、充実に努めています。学び合いの基盤となるのは「言語」

毎朝のホームルームでは、偉人の名言を取り上げ「言霊」を発信しています。生徒は短い言葉から、言葉が持つ重み、深さを実感しているように、言葉の裏にその人の人生が見えた、等、同

同時にアウトプットし、それらを共有する機会も欠かされません。そのため自分の思いを自由に語り合う場を設けました。

自分の言語を鍛える  
私自身は、日々多くの

**必ず受診しましょう!**

**健康診断**

今年度も定期健康診断が始まります。1年に1回実施する健康診断の目的は、「病気の早期発見・早期治療と、生活習慣を見直し、生活改善する機会として病気を予防すること」です。

病気のほとんどは、発見が早いほど治療・改善する確率が高くなります。健康診断で病気が発見され、速やかに治療したことで治療された方もいます。また、福利課で実施している保健指導をきっかけに、生活習慣を見直し、減量や健康診断データの改善につながった方もいます。

自分自身の健康状態を十分把握し、見つめ直すため、健康診断を必ず受診しましょう。健康診断の結果で再検査・精密検査の指示を受けた方は、速やかに確実に受診しましょう。

なお、公立学校共済組合より配布している「健康診断結果活用ブック」や「生活習慣改善POC」の冊子には、健康診断結果の見方や健康診断を受けた後の健康づくりに役立つアドバイス等が分かりやすくまとめられていますので、是非御活用ください。

**【福利課】**

自分の言語を鍛える  
私自身は、日々多くの

# 「有徳の人」づくり 第2期計画(平成26~29年度) が始まります

静岡県教育振興基本計画「有徳の人」づくりアクションプラン第2期計画が、去る3月に策定されました。本計画は、10年先の本県の教育の姿を見通して策定した計画の第2期計画です。「有徳の人」の育成を基本目標として継承しながら、平成23年度以降の新たな時代の潮流と、3年間の本県教育の現状と課題を踏

まえ、「第II部 基本計画」を充実させました。第2期計画の期間内の重点施策は、下の表のとおりです。(第1面の方針1から5は、下の表の第1章から5章に対応しています)Eジャーナル第119号でお知らせしたとおり、「確かな学力の育成」や「命を守る教育」の推進を重点とするとともに、「幼児教育の充実」

章	大柱	重点施策	主要な取組の例
第1章	生涯学習社会の形成	頼もしい教職員の養成	・教職員や学校、市町のニーズに応じた教職員研修の継続 ・教職員の倫理観、使命感の高揚を図る取組の継続
		教育委員会、教育委員会事務局の活性化	・開かれた教育委員会づくり ・現場重視の教員配置
第2章	ライフステージの円滑な接続による人づくりの推進	幼児教育の充実	・幼児教育を支える研修拠点機能の充実
		「確かな学力」の育成	・全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業改善 ・オーダーワーカー等の活用
		キャリア教育の推進	・職場見学、職場体験、就業体験の推進 ・日本の次世代リーダー養成研修の実施
		特別支援教育の充実	・発達障害の理解と対応のための教職員研修の実施 ・「共生・共育」の推進
第3章	社会総がかりで取り組む人づくりの推進	高校と大学の連携・接続の強化	・「飛び入学」の導入支援 ・「新しい実学」の奨励
		学校と地域の連携・協働の充実	・学校支援地域本部設置の促進 ・コミュニティスクール(学校運営協議会制度)導入への支援
第4章	生きがいや誇りをもち、スポーツの振興	世界遺産富士山の後世への継承	・富士山の日運動の推進 ・富士山周辺の文化財の調査等
		スポーツの振興と競技力の向上	・ライフステージに応じたスポーツ環境の創出 ・東京オリンピックに向けたジュニア世代の育成
第5章	現代の重要課題に対応した教育の推進	情報教育の推進	・情報モラルに関する研修等の実施
		多文化共生社会の形成	・高校生の国際交流等、国際理解教育の推進 ・国際協力ボランティアへの参加促進
第6章	科学・技術の発展に対応した教育の推進	科学・技術の発展に対応した教育の推進	・理数教育や職業教育等の一層の充実 ・小学校への理科専科教員の配置
		「命を守る教育」の推進	・学校における危機管理体制の充実 ・学校等や地域の実情に応じた防災教育の推進

## 「それでも笑って」 vol.16

富士宮市立東小学校長 奥水まゆみ



以前私の担任したA子さんは、いつも笑顔の絶えないかわい子でした。図書館で借りてきた絵本の話、お母さんとのお菓子作り等、ここにこの話題はつきません。

ところが、学級の中に「A子はうそつきだ」といううわさが広がったことがありました。私の学級にじめじめがあるのか心配で、先輩の先生方に相談をして、

「笑いのすずめ」 フランスの哲学者アラブの言葉に「笑うのは幸福だからではない。むしろ、笑うから幸福なのだ」という言葉があります。上智大学のデーケン教授は、常にユーモアの意匠を強調され、「にもかわらざる笑う」ことの大切さを説いていました。

「笑顔」を言葉に 絵の具箱の一番こい青が足の先に広がっていた。『すいこまれていく』『空におちる』

学校現場は忙しく、教員もが鉄棒に両足をかけて逆さづりになったまま「空に落ちちゃうよ。吸い込まれちゃう。」と、顔を真っ赤にして笑っていたことがありました。

子どもと一緒にぶらぶらして私に初めて、子どもの得た感動を味わうことができました。共感できた感動を言葉に表現する喜びも、子どもがいたからこそ味わえたことです。

教師になって、仕事らしんどいときもありますが、「それでも笑って」いると、幸せが必ずついてくるような気がしました。「笑ってごまかす」つもりはないのですが、学校現場こそ「笑顔」の宝庫であり、職場こそ健全な「笑い」が生まれる場であってほしいと願うばかりです。

### 統計のはなし

#### ひまわりの咲く入学式!

満開の桜に囲まれた体育館に緊張した新入生の姿...春の学校を象徴する風景が消えてしまうかも知れません。1953年に気象庁が観測を開始した統計によれば、桜の開花日は年によりバラつきがあるものの、徐々に早まっています。このまま開花日が早まり続ければ、青葉の入学式が当たり前になり、温暖化が進めばひまわりの咲く入学式になったり?!

さくらの開花日

1 気象庁ホームページに掲載された資料を基に作成  
2 平均値は1981~2010年の平均値

#### 説得力(統計数字)をプラス!

統計資料の利用で「桜は入学式の頃咲くものだ」という固定観念や社会通念を見直すきっかけとなります。「最近、何となく桜の開花が早い」と感じていた方には、感覚的で曖昧な概念に数的な裏づけを与えます。この数値裏づけがとっても大切!きっと、話の説得力が格段に向上します。

資料に説得力をプラスしたい方はこちらで検索! ↓ ↓ ↓

文部科学省ホームページ: [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/main\\_b8.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/main_b8.htm)  
統計センターしずおか: <http://toukei.pref.shizuoka.jp/index.html>

もうすぐ  
**学校基本調査がスタート**  
調査対象: 県内全学校  
基準日: 平成26年5月1日現在

～御協力をお願いします～  
結果は国から地方公共団体への交付税等の算定基礎にも利用されます。

☎ 県統計調査課 054(221)2995

【教育政策課情報化推進室】

## 高等学校卒業程度認定試験 (通称「高卒認定試験」)とは?

この試験は、「高校を卒業した人と同等以上の学力があるかどうか」を文部科学省が認定する試験です。以前は、大学入学資格検定(大検)として実施されていたもので、平成17年度から名称が変わりました。様々な理由で高校等を卒業していない方が進学などの目標を実現するための重要な選択肢になっています。

合格すると... ①大学・短大・専門学校の受験資格が得られる。  
②就職や資格試験の受験に活用できる。  
③校長の判断で、高校の単位として認定することができる。

※「高卒認定試験」は、高等学校の学習指導要領に基づいたため、今回の平成26年度第1回試験から、「理科」について試験科目名の変更と合格に必要な科目数に変更があります。試験科目名・受験科目・合格要件・受験案内・願書の入手方法などは、文部科学省のホームページを御確認ください。  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shiken/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shiken/index.htm)

---

### 平成26年度 高卒認定試験スケジュール

〈第1回〉受験案内・願書配布開始日4/7(月)、願書受付4/25(金)~5/14(水)  
試験日8/5(火)・8/6(水)、合格発表9/1(月) 結果通知発送予定

〈第2回〉受験案内・願書配布開始日7/22(火)、願書受付9/4(木)~9/19(金)  
試験日11/8(土)・11/9(日)、合格発表12/5(金) 結果通知発送予定

【社会教育課】

